

令和2年度

社会福祉法人
守谷市社会福祉協議会
事業報告書



自 令和2年4月 1 日

至 令和3年3月31日

事 業 報 告

近年、守谷市においては人口の増はあるものの、少子・高齢化、高齢者の単身や高齢者夫婦のみの世帯の増加などにより、家族形態の変化やコミュニティの弱体化など、人と人のつながりの希薄化が進むとともに、様々な分野の課題が絡み合っ、人々が暮らしていくうえでの課題が「複雑多様化」しています。

また、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大により、働き方も大きく転換し、失業等による生活困窮の新たな生活課題や福祉課題が増えました。

このような状況の中、守谷市社会福祉協議会（以下、「守谷市社協」という。）においては、子どもから高齢者、障がい児者や生活困窮世帯等に至るまで、全市民が幸せに暮らせるように、行政や民生委員・児童委員をはじめ、多くの市民の方々と様々な関係機関の皆様にもご協力をいただきながら、感染予防対策を講じ、地域福祉活動を展開してまいりました。

特に、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活福祉資金特例貸付の守谷市社協での取扱い申請件数は666件に達したが、未だ新型コロナ禍で支援が必要とされているため、申請期間が令和3年6月末まで延長されました。

しかし、事業計画において、5つの重点項目として掲げた（1）地域福祉活動の推進（2）支部社協の支援（3）ボランティア活動の推進（4）在宅福祉サービスの充実強化（5）社協事業の検証と基盤整備については、地域での活動が制限されたことにより、一部の事業において十分に取り組むことができませんでした。地域の課題解決に向け、各地区の地域福祉活動計画実行委員会及びまちづくり協議会並びに支部社協とも連携し、少しずつではあるが「第2期守谷市地域福祉活動計画」を推進してまいりました。

受託事業の地域ケアシステム推進事業や日常生活支援事業においては、引き続き支援を行いました。生きがい活動支援事業（げんき館・ミナーデげんき館）においては、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、事業が休止や半日実施などの影響が出ました。

介護保険事業につきましては、居宅介護支援事業、訪問介護事業ともに厳しい状況は続いています。特に訪問介護事業においては、ホームヘルパーの増員ができず、なおかつ、障害福祉サービス利用者も当初予定したほど増えなかったため、収入は昨年度とほぼ同額にとどまっています。しかし支出においては、事業所運営に必須要件のサービス提供責任者の定年等に伴い、新たに常勤職員2名採用し、今年度は引き継ぎのため、4名体制による人件費増や新型コロナウイルス感染拡大予防対策など、大幅な支出増となり、当期末収支で、4,960,847円のマイナスとなりました。訪問介護職員の高齢化が進む中、新たな人材確保に至らず、今後の事業運営についての検討は、急務であり早急な対応が必要な状況となっています。

○実施事業

1. 法人運営事業

(1) 理事会 期 日	2回開催 主 な 報 告 ・ 議 案
<p>・ R 2 . 6 . 4</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 書面決議 ・ 出席理事：15名 出席監事：2名 1) 令和元年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業報告 2) 令和元年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出決算報告及び監査報告 3) 令和2年度法人会員会費募集 4) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会欠員評議員候補者推薦名簿(案) 5) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会欠員理事候補者名簿(案) 6) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会第1回評議員会提案議題及び書面決議 7) 第6回社会福祉法人守谷市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会書面決議
<p>・ R 3 . 3 . 9</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 守谷市役所庁議室 ・ 出席理事：12名 欠席理事：3名 出席監事：2名 1) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会介護保険事業訪問介護事業区分会計補正予算専決報告(専決第1号) 2) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業貸付事業区分会計補正予算専決報告(専決第2号) 3) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業法人運営事業区分会計補正予算専決報告(専決第3号) 4) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会受託事業生きがい活動支援事業区分会計補正予算専決報告(専決第4号) 5) 守谷市社協ヘルパーステーション運営規程の一部改正 6) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業法人運営事業区分及び善意銀行事業区分会計補正予算 7) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業法人運営事業区分及び地域福祉活動推進事業水中体操事業区分会計補正予算 8) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業計画(案) 9) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出予算書(案) 10) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会第2回評議員会の開催招集及び提案議題 11) 役員等賠償責任保険契約締結

- (2) 監査 1回開催 (いきいきプラザ・げんき館：出席監事：2名)
 ・R 2. 5.20 1) 令和元年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業及び収入支出決算監査

(3) 評議員会 期 日	2回開催 主 な 報 告 ・ 議 案
・ R 2. 6.18	・ 書面決議 ・ 出席評議員：31名 1) 令和元年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業報告 2) 令和元年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出決算報告及び監査報告 3) 令和2年度法人会員会費募集 4) 社会福祉法人守谷市社会福祉協議会欠員理事の選任
・ R 3. 3.24	・ 守谷市民交流館 ・ 出席評議員：24名 欠席評議員：7名 1) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会介護保険事業訪問介護事業区分会計補正予算専決報告 (専決第1号) 2) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業貸付事業区分会計補正予算専決報告 (専決第2号) 3) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業法人運営事業区分会計補正予算専決報告 (専決第3号) 4) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会受託事業生きがい活動支援事業区分会計補正予算専決報告 (専決第4号) 5) 守谷市社協ヘルパーステーション運営規程の一部改正 6) 役員等賠償責任保険契約締結 7) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業法人運営事業区分及び善意銀行事業区分会計補正予算 8) 令和2年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会法人運営事業法人運営事業区分及び地域福祉活動推進事業水中体操事業区分会計補正予算 9) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会事業計画 (案) 10) 令和3年度社会福祉法人守谷市社会福祉協議会収入支出予算書 (案)

- (4) 各種委員会 1回開催
 ・ R 2.7.1・2 (いきいきプラザ・げんき館：第1回各種委員会：実施計画)
 ※新型コロナウイルス感染予防対策で2日間に分かれ開催

- (5) 配分委員会 1回開催
 ・ R 2.12. 4 (いきいきプラザ・げんき館：令和2年度歳末贈呈金配分検討)

(6) 支部長・副支部長会議 開催せず

※新型コロナウイルス感染予防対策のため、令和2年度法人会員会費募集見送り

(7) 評議員選任・解任委員会 1回開催

・R 2. 6. 4 (書面決議：第6回守谷市社会福祉協議会評議員の選任)

(8) 貸付事業

- ・貸付相談件数 延べ2,179件(704世帯)
- ・貸付調査委員会 2回開催

①低所得世帯等小口資金貸付(守谷市社協貸付)

・申請件数 8件 金額 160,000円

②生活福祉資金貸付(茨城県社協貸付)

※生活福祉資金貸付、新型コロナウイルスに伴う緊急小口資金・総合支援支援資金(延長含む)、再貸付の各資金の申請については、基本、守谷市社協にて申請となります。貸付決定後の貸付金については、茨城県社会福祉協議会からの直接貸し付けとなります。

・福祉資金	申請件数	2件	金額	169,000円
・総合支援	申請件数	0件	金額	0円
・教育支援資金	申請件数	2件	金額	1,288,000円
・不動産担保	申請件数	1件	金額	576,000円

◎新型コロナウイルスに伴う緊急小口資金・総合支援資金特例貸付

・緊急小口資金	申請件数	274件	金額	52,270,000円
・総合支援資金	申請件数	236件	金額	123,500,000円
・総合支援延長	申請件数	80件	金額	43,600,000円
・再貸付	申請件数	56件	金額	31,050,000円

(※茨城県社会福祉協議会・労働金庫・郵便局への直接申請数)

・緊急小口資金	申請件数	16件	金額	3,200,000円
・総合支援資金	申請件数	4件	金額	2,100,000円

※新型コロナウイルスに伴う緊急小口資金・総合支援資金・延長・再貸付の守谷市社協における総申請件数 666件 総申請金額 255,720,000円

2. 調査普及宣伝事業

(1) 広報活動

- ・広報紙「社協だより」発行：年4回(4月・7月・10月・1月)
(発行部数：@22,200部×4回=88,800部)
- ・社協情報の周知、情報提供のためホームページ活用(随時更新)

- ・支部事業説明会と通じて区長や民生委員等に「社協事業案内冊子」を配布
- ・社協PRDVD「あなたと共に福祉のまちづくり」の貸出・活用

(2) 守谷市ふくしまつり（守谷市ふくしまつり実行委員会・守谷市・社協共催）

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止

(3) 社会福祉協議会会員募集

- ・一般会員：14,437件 特別会員：40件

※法人会員：2社（新型コロナウイルス感染予防のため、募集見送り）

3. 地域福祉活動推進事業

(1) 地域福祉活動計画：各地区まちづくり協議会との協働事業として取り組まれています。

（各地区新型コロナウイルス感染症の影響もあり、取組み中止などもあるため、一部取組み抜粋報告）

・みずき野地区

主な活動：店舗「みずき野ひろば」、ふるさとみずき野朝市、互助輸送公用車貸出事業、防災訓練、敬老のつどい（記念品配布）、どんど焼き

・守谷地区（全体会2回）

主な活動：「わくわく亭」、「わくわく体操」、広報紙「ハッピーひがし野」発行、地域敬老行事（A・B・C・Eブロック：記念品配布）、地域協働・花壇花苗植え、フェイスブック情報発信（Dブロック）、各事業備品整備

・高野地区（まちづくり協議会全体会、各部会会議）

主な活動：絆づくり部会、高野地区敬老行事（記念品配布）、高野地区広報紙「きずな」発行、地域福祉部会、防災・防犯部会、互助輸送プロジェクトチーム

・大野地区

主な活動：大野地区ふくしまつり・敬老会（記念品配布）、大野地区地域防災・防犯強化事業、二十三夜様祭礼

・大井沢地区（全体会5回、各地区：西板戸井、東板戸井、立沢、大山新田、大木）

主な活動：あわんどり、ふれあいまつり、敬老行事（記念品配布）、防災備品整備

・北守谷地区

主な活動：どこでも茶屋ぶらぶら亭（北守谷遊歩道・大山公園・立沢公園）：中止、どこでも茶屋くわがた亭（くわがた公園）：4回、北守谷地区多世代交流、地域福祉部会（小学校区避難訓練、防災・防犯・交通安全啓発）、北守谷地区敬老行事（記念品配布）、広報紙「ふれあい北守谷」発行

(2) 福祉教育推進

- ・市内小・中学校・高等学校福祉活動助成（1校あたり：3万円限度）
（15校中14校が申請・助成）
- ・市内小学校での福祉体験学習支援（3校）

(3) 福祉団体助成

- ・守谷市ボランティア協会
- ・母子保健推進委員会（乳幼児歯ブラシ配布協力）
- ・守谷市障害児父母の会他2団体への助成

(4) 高齢者健康水中体操（常総広域屋内プール）

- ・常総運動公園温水プールを利用し、水中での体への負担を軽減しながら、筋肉を鍛える水中運動
- ・参加者数：18名 開催回数：28回（延407名）

※今年度をもって事業終了

(5) 住民参加型在宅福祉サービス（ほほえみサービス）

- ・地域の方々の協力で行う会員方式の有償家事援助サービス
- ・利用登録会員：15名 協力登録会員：23名
- ・利用延件数：241件 利用時間数：331時間

※緊急事態宣言等に合わせ、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、

令和2年4月13日から6月14日までと令和3年1月12日から2月28日まで、事業休止

- ・ほほえみサービス介護講座 中止

4. 相談、援護事業

(1) ふくし相談（毎月第1月曜日 午後2時～4時）

年金労務相談（毎月第2月曜日 午後2時～4時）

◇開設日数：24日 相談利用件数：5件

(2) 電話相談（毎週金曜日 午前10時～午後3時）

◇開設日数：42日 相談利用件数：31件

(3) ふれあい電話訪問 (隔週火曜日・水曜日 午後1時～午後3時)

- ・ひとり暮らし高齢者等の安否確認等をボランティア (傾聴ボランティア・ジャスミン) の協力のもと実施

◇開設日数：43日 訪問利用者登録件数：6件

(4) 児童福祉関係

- ・新入学児童祝品(ノート2冊)の贈呈 配布者数 702名
- ・新生児祝(乳幼児用歯ブラシセット)の贈呈 配布者数 596名

(5) 法外援護(1件あたり300円)

◇利用件数 0件 金額： 0円

(6) 日常生活自立支援事業(茨城県社協委託事業)

- ・判断能力が不十分な方を対象に、福祉サービスの利用援助や金銭管理などのサービスを行うための相談、専門員、生活支援員との連絡調整
- ・利用者数：38名(内訳：認知：7名、精神：17名、知的：14名、その他：0名)
- ・福祉サービス訪問：724回、調整：385件 延べ回数：1,109回

5. ボランティア活動促進事業

(1) ボランティア活動の推進

- ・ボランティア相談、連絡調整、情報提供
- ・育成活動、交流研修会
 - ①ボランティア協会会員研修会 中止
 - ②ボランティア協会運営委員会 中止
 - ③高野地区子どもヘルパー事業(高野支部・高野地区まちづくり協議会) 中止
 - ④ボランティア活動保険への加入・促進 加入者：1,187名
(保険料の一部(100円)を本会善意銀行から助成支援)
 - ⑤守谷市ボランティア協会活動助成

(2) 善意銀行

- ・金銭預託件数 31件 金額 1,947,126円
(プルタブ換金：60kg：5,280円も含む)
(利息：2,379円も含む)
- ・物品預託件数 131件(使用済み切手・テレカ、プルタブ、未使用タオル・石鹼・ハガキ、書損じハガキ、車いす、玄米、野菜他)

- ・金銭払出件数 25件 金額 1,816,810円（指定預託含む）
（福祉車両維持費、ボランティア活動保険助成金、ボランティア活動印刷機リース料、ふれあい電話訪問事業、地域福祉活動助成金等）
※指定預託払出：守谷市社会福祉協議会事業費へ
- ・物品払出件数 55件（払出先：茨城県社会福祉協議会、在宅援護者、市内福祉施設等）

（3）福祉車両、福祉機器等の貸出

- ・福祉車両貸出（通院、外出、移送等） 件数：36件
- ・福祉機器延べ貸出（車いす：185台、点字板：36台、白杖：31本、アイマスク：18枚、インスタントシニア器具：38セット）

（4）入れ歯リサイクル事業

- ・不要になった入れ歯やアクセサリーなどの貴金属を精製、換金し、ユニセフを通じ、恵まれない子供たちへ、また、東日本大震災孤児を支援する事業へ協力・回収ボックスを設置

◇換金総額：41,722円

（内、16,689円が手数料として守谷市社協事業費へ）

（5）フードバンクシステム促進事業

- ・賞味期限内で安全で食べられるにも関わらず、規格外、包装ミスなど、様々な理由で流通できず、廃棄されてしまう食品を関連企業や農家などから、また、家庭などで眠っているお米や缶詰、調味料などを寄付していただき、必要としている施設や団体、生活困窮世帯等に無償で提供する事業

◇NPO法人フードバンク茨城事業

市民から寄せられるフードバンク茨城「きずなBOX」（守谷市役所・保健センター・文化会館）を設置し、寄せられた食品等は、一旦、NPO法人フードバンク茨城に届け、県内の生活困窮世帯や福祉施設、支援団体等の支援に活用され、守谷市内で必要とする生活困窮世帯に応じて、守谷市社協で預かり、提供しています。

「きずなBOX」への寄付食品総量：約713kg

◇（株）カスミフードバンク事業

市内系列4店舗（松ヶ丘店・イオンタウン守谷店・守谷テラス店・ストッカー守谷店）で、店舗内での商品の入れ替えやパッケージの破損など、賞味期限及び品質に問題ない食品等を廃棄せず、守谷市社協で預かり、生活困窮世帯や子ども食堂、福祉施設等に提供しています。

カスミ4店舗からの寄付食品総量：約118kg

- ◆利用状況：守谷市社協でフードバンク茨城、カスミから食品の提供を受け、
配布した生活困窮世帯等件数：63世帯・114回
配布食品総量：約515kg

6. 共同募金配分事業

(1) 高齢者福祉関係

- ・R 2. 5.21 守谷市元気わくわくスポーツ大会（常総広域運動公園）中止
- ・R 2.10.15 いばらきねりんスポーツ大会（那珂市総合公園）中止
- ・R 2.10.27 ひとり暮らし高齢者ふれあい遠足 八千代・成田方面・参加者45名
- ・R 2.11.11 高齢者世帯ふれあい1日遠足 水戸・笠間方面
・参加者 34組68名

※全国ねりんピックぎふ大会（グラウンド・ゴルフ）参加予定者1名 開催延期

(2) 児童福祉関係

- ・ひとり親、要・準要保護児童・生徒への福祉対策(入学卒業祝)
贈呈者数 53名
- ・R 2. 3.28 ひとり親子ふれあい1日遠足
※新型コロナウイルス感染予防のため、中止

(3) 障がい児者福祉関係

- ・R 2.10.10 第13回買ってNetバザール開催（イオンタウン守谷）
（参加数：8障がい児者施設・団体）
※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、開催日を秋に延期し、
なおかつ1日開催
・伊奈特別支援学校（守谷地区会）との交流事業
・市内小・中学校特別支援学級・伊奈特別支援学校（守谷地区会）の
「みんなで楽しむクリスマス会」事業支援
※両事業とも、新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

(4) 福祉教育推進関係

- ・市内小中学校・高校福祉教育担当者研修会
※新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

(5) 災害援護(火災見舞金)

◇対象件数 2件 見舞金額 30,000円

(6) 歳末配分贈呈事業

（ひとり暮らし高齢者・障がい児者・交通遺児・準要保護家庭

◇贈呈者数 294件 贈呈金額 3,157,699円）

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため、民生委員・児童委員による訪問ではなく、振込みによる贈呈を実施

7. 受託事業

(1) 地域ケアシステム推進事業

- ・ 医師、訪問看護、福祉施設、民生委員・児童委員、ボランティア、行政関係者を
会議員として調整会議、研修会
- ・ 調整会議 3回 講演会・研修会 中止
ファミリーケア 11件、ケアチーム数 143チーム、クイック会議 449回、
延べ相談件数 1,489件

(2) 生きがい活動支援事業

①いきいきプラザ・げんき館利用状況（開館日：月曜日から金曜日）

（高齢者介護予防施設として対象高齢者が週1回利用し、ボランティアの協力のもと、さまざまな活動や体操などを実施）

◇利用状況：利用登録人数 50名 延べ利用人数 1,182名

②ミ・ナーデげんき館利用状況（開館日：月曜日・火曜日・水曜日・金曜日）

（南守谷児童センターミ・ナーデを利用し、対象高齢者が週1回利用し、ボランティア協力のもと、さまざまな活動や体操などを実施）

◇利用状況：利用登録人数 21名 延べ利用人数 495名

（利用者減により、現在は火曜日利用者を月曜日に統合）

※両館とも、新型コロナウイルス感染拡大予防対策のため、令和2年3月2日から事業休止し、令和2年6月22日より午前のみで開催で再開

8. 介護保険事業

(1) 守谷市社協居宅介護支援事業所

- ・ 居宅介護支援事業（要介護1から要介護5） 担当利用者数：33名
- ・ 介護予防居宅介護支援事業（要支援1・2） 担当利用者数：11名

(2) 守谷市社協ヘルパーステーション

- ・ 訪問介護事業（要介護1から要介護5） 担当利用者数：23名
- ・ 介護予防訪問介護事業（要支援1・2） 担当利用者数：21名

9. 障害福祉サービス事業

(1) 守谷市社協ヘルパーステーション

- ・ 居宅（訪問）介護事業 担当利用者数：14名
- ・ 同行援護事業 担当利用者数：2名

10. その他事業

(1) 社会福祉基金

- ・取扱件数 0件 金額 0円

(2) 表彰関係

- ・R 2.10. 9 第70回 茨城県社会福祉大会（牛久市生涯学習文化センター）

◇守谷市からの顕彰者 茨城県知事表彰： 7名、1団体
茨城県社協会長表彰： 10名、1組
茨城県共募会長表彰： 2名

※新型コロナウイルス感染拡大予防のため大会中止

(3) 新型コロナ困窮世帯支援事業

- ①茨城県・茨城県社協・(株)セブン-イレブン・ジャパンによる「災害時商品寄贈協定」による「さんまの水煮缶」寄贈を受け、市内準要保護認定世帯の希望世帯に対し、共同募金配分金で購入したパックご飯とセットにして配布
・配布件数：146世帯（缶詰：約1,300缶・パックご飯：540パック）
- ②守谷ライオンズクラブと共催で、新型コロナウイルスの影響を受けている市内ひとり親世帯の希望世帯に市内協賛協業や団体、個人からの寄付金や1,800kgを超えるお米や食料品に加え、守谷市社協事業費や共同募金特別助成金なども活用し、食料品を購入。児童福祉委員作成のクリスマスカードを添えて「もりやもぐもぐ応援バッグ」の配布
・配布件数：116世帯（1世帯当たり約12,000円程度の食料品）
- ③茨城県・茨城県社協・(株)セブン-イレブン・ジャパンによる「社会福祉貢献活動に係る寄贈品に関する協定」により、市町村社協へ「セブン-イレブン店舗改装時等に発生する在庫商品（食料品・日用品）」の寄贈を受ける
・生活困窮世帯や子ども食堂等へ配布予定